

# 50周年カウントダウン

## 記念文集への寄稿募集!

この度、連合後援会では、武蔵野東学園50周年を記念しまして、記念文集を作成することに致しました。同文集では、各園校の設立や様々な保護者活動、そして、この50年間に学園で生まれた心温まる物語を、保護者の目線から取りまとめ記録することで、武蔵野東学園の良き伝統を、次の50年に向けて語り継いでいきたいと考えております。

つきましては、皆様に、これまでお子さんを学園に通わせる中で出会った、あるいは見聞きした東らしい出来事や思わず笑わせられたお話をご紹介頂きたく、寄稿文を募集する運びとなりました。

スペースの関係もあり投稿された全ての寄稿文を掲載することは難しいとは思いますが、皆様ふるってご寄稿ください。  
<50周年記念文集編集部>  
なお、ご寄稿は、以下のアドレスに、6月末日までに電子メールにてお願い致します。

higashi50syunen@yahoo.co.jp

(本アドレスは記念文集編集のために開設したもので、文集編集後は閉鎖し適切に処理してまいります)

### 新規賛助会員

新規連合後援会賛助会員のご紹介

新たに賛助会員として、連合後援会活動にご賛同いただきました企業様をご紹介いたします。

(連合後援会WEBサイト

<http://www.higashi-koenkai.org/>

### ■協賛企業

・(株)JTBコープレートセールス

### 編集後記

今年の第一回は恒例の会長方の挨拶と新入園・入学された方の感想をお届けします。50周年という記念すべき今年は様々な特別行事が予定されています。後援会が企画した第一弾のトートバッグ、Tシャツ、ポロシャツをご購入頂きありがとうございます。今後も皆様に喜んで頂けるグッズを企画していますので楽しみにしていてください。(N)

創立50周年に向けた特集企画です。  
学園の歴史やエピソード、記念事業や後援会活動など  
「50周年カウントダウン」の中で、お知らせしてまいります。ご期待ください!

### 後援会記念行事

連合後援会では、会長会を中心として様々な記念行事が進行中です。保護者やOB/OGの皆様からのご支援を頂きながら盛り上げていきたいと考えています。

#### 1. 記念文集の編集

エンジョイなどの保護者の活動の歴史など着々と原稿が上がってきます。  
みなさんの寄稿も募集します。

#### 2. 記念グッズの販売

50周年を盛り上げるグッズ販売致しました。体育授業でも着れるTシャツ、色が選べるポロシャツ、学校にも持って行けるトートバッグなど、50周年グッズで身の回りを埋め尽くそう!

#### 3. 記念講演会の開催

学園創設時の思い出とこれまでの歩み、将来の夢を語る企画を準備中です。

#### 4. 櫻リレーの実施

昨年のむらさき運動会から始まった各園校での行事櫻リレーもいよいよ大詰め! 海を渡りボストン東とも櫻がつながり、5月にはフィナーレを迎えます。次号でご紹介します。

## ENJOYへようこそ

みなさん、「Joy Day」をご存知ですか? 「Joy Day」とは、保護者が主体となり、企画・運営していく楽しいイベントの日であり、中心的に運営するのが、武蔵野東小学校児童の父兄たちの有志グループ、「Enjoy」(エンジョイ)です。そのリーダーを今年1年務めさせていただく増田です。よろしくお願いします。

まずは、第1回目のJoy Dayが、7月5日にあります。内容はまだ企画中ではありますが、きっと楽しい日になると思いますのでご期待ください。 Enjoyは、一緒に活動できるお父さんを募集していますので、ご興味がある方は、<http://www.enjoy.dousetsu.com/contact.html> にアクセスしてください。

●編集委員会(編集スタッフ)  
高等専修 前原かおり 古谷道代  
中学校 竹中真知子 早川康子  
小学校 大河原ひろみ 飯塚希美  
幼稚園 高見澤泰子 保谷梨紗  
高等専修 大槻 敬 家住 隆士  
中学校 青柳 博行 内藤 忠男  
小学校 松井 幹和 咲間 全雄



発行: 武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会 第60号 平成26年5月28日発行



# 武蔵野東学園 連合後援会だより



こんにちは。いよいよ今年度は学園創立50周年の節目の年です。連合後援会でのさまざまな企画も進行中です。連合後援会だよりも初心を忘れず、私たち保護者で作る、身近な話題の「おたより」であります。(M)

絆 紬 統 結

武蔵野東学園は来年度、50周年を迎えます。  
年度のテーマは2011年度から「絆」、「紬」、「統」と続き  
今年度は「結」です。50周年に糸が吉となり、子どもたちも学園も保護者もOBも皆幸せになりますように。

## 平成26年度連合後援会総会報告

去る4月22日(火) 北原記念館スカラーホールにて、各園校及びむらさき会の会長、役員、後援会会員、保護者、及び学園側からは理事長以下各園校の校長、教頭職他の出席により、連合後援会総会並びにむらさき会総会が開催されました。本会では、①平成25年度の事業・会計報告、承認 ②平成26年度各園校会長、五役選出・承認 ③平成26年度の事業目標・会計予算、承認④各園校役員の紹介他が行われました。会長、役員代表の承認をはじめ、全ての議事が滞りなく進み、承認されましたことをご報告いたします。

本紙では、③平成26年度の事業目標についてご紹介いたします。また、後援会長より連合後援会が主催する「50周年記念行事」についてもご案内がありました、最終ページの50周年カウントダウンで取り上げています。

### 連合後援会

- ①創立精神を継承発展させるための活動
- ②連合後援会としての学園創立50周年記念事業の実行
- ③ボストン東スクールとの交流活動
- ④学園後援組織の拡大充実

### 幼稚園

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②子どもを中心とした明るく温かい幼稚園づくりへの協力
- ③保護者の趣味や特技を生かした活動の推進
- ④地域と和やかな関係づくりの推進
- ⑤MOTTAINA運動の推進

### 小学校

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②『Joy Day』を含め、会員相互の輪を広げる活動の推進
- ③図書館支援ボランティア活動(読み聞かせ・本の修理・図書館の整備)の継続
- ④東京地区教員研修会会場校の手伝い

### 中学校

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②私学助成活動への協力

### むらさき会

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②「すべての会員の子弟は我が子である」を合言葉に会運営の推進
- ③会員相互の理解と親睦を兼ねた行事の開催
  - ・むらさき親子運動会 5月24日(土)
  - ・保護者会・慰労会 5月24日(土)
  - ・保護者会・新年会 平成27年1月17日(土)
- ④「可能性をひろげて」の編集発行
- ⑤むらさきOB会との連携(地域ネットワーク等)

### 高等専修

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②学校行事への保護者の積極的な参加と教育への協力
- ③家庭での親と子の対話の充実

## 幼稚園後援会 会長 与語 浩二

本年度武蔵野東幼稚園の後援会長を拝命しました、与語浩二（よごひろじ）と申します。



長男がこの春まで6年間学園にお世話になり現在武蔵野東小学校の4年生、そして次男がこの春から武蔵野東第一幼稚園でお世話になっております。早速入園式で200名を超える新入園児、諸先生および保護者の皆様とご一緒させていただきましたが、長男が卒園した3年前に比べお母様方のサークル活動はもとより、お父様方のレッスンの活動がとても活発になっていることに驚いております。

さて今年は創立50年という、学園そして幼稚園にとって記念すべき大きな区切りの年であります。様々な行事が予定されており、幼稚園においては第二幼稚園の園庭改修等が予定されているとのこと、学園の一員として新しい歴史の始まりに少しでも寄与し、幼稚園を盛り上げ、同時に自分も楽しんでまいりたいと思います。皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。

## 小学校後援会 会長 荒井 秀伸

皆さん、こんにちは。本年度、小学校の後援会長を務めさせて頂きます、荒井です。



学園には、娘(小3)と息子(小1)がお世話になっています。後援会長をやらせて頂くのは今年が一年目です。

学園創立50周年という記念すべき2014年にこのお役目の話を頂いたのも何かの縁、また、少しでも子供達や先生方のお役にたちたいと考え、昨年まで後援会長を務められた吉田さん(現中学校後援会副会長)の後を引き継がせていただきました。

皆さんのサポートを頂きながら学園の色々な行事に参加して、子どもたちに精一杯声援を送ったり、子どもたちや先生方のお手伝いをしたり、



# 会長挨拶

## ～50周年に向けて～

また、保護者同士の交流を深めていきたいと考えております。

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 小学校後援会 副会長 白田 剛

みなさん、こんにちは。小学校後援会副会長を務めさせていただきます白田と申します。息子(小学校1年E組)が4月から武蔵野東小学校に御世話になっております。



は、学年、園校を超えて交流が活発なところであると思います。そして、多くの後援会の皆様が、わが子だけでなくお子様のご友人の成長を温かく見守っている姿を拝見する度に、胸が熱くなる想いです。

本年は学園創立50周年の節目の年。創立者の北原キヨ先生・勝平先生の子どもたちへの熱い想い、全ての学園職員・先生方、そして先輩保護者に感謝しながら、よき伝統を後輩保護者の方々へ繋いで行く、そのような素敵なもの出深い年に、皆様とてきたいと思っています。宜しくお願ひいたします。

## 中学校後援会 副会長 吉田 行郷

武蔵野東中学校の後援会副会長を務めることになりました吉田です。現在、息子が東中3年D組に、娘が東中1年A組で、それぞれお世話になっています。早いもので、息子が東幼稚園の年少でお世話になってから12年目を迎えたが、私の後援会活動も10年目に突入致しました。



本年度は、息子と娘が同じ中学校に通う最初で最後の年ということになりますが、そうした貴重な巡り合わせの年に、私自身も東中の後援会活動を通じて東っ子達を応援していくことになりました。親子で東中ライフを楽しみつつ、皆さんと一緒に後援会行事を通じて学園が50周年を迎える記念の1年を盛り上げなければと思っておりますので、どうかよろしくお願ひ致します。

## 中学校後援会 会長 高等専修学校後援会 会長 大槻 敬

こんにちは！ 今年度皆様の代表として高等専修学校と中学校の会長をお引き受けさせて頂きます大槻です。連合後援会の代表幹事も勤めさせて頂きます。高専の息子、中学の娘はそれぞれの最高学年でお世話になっています。毎日楽しく学校に通っています。武蔵野東学園後援会の誇るべき所



## むらさき会 会長 有田 誠

みなさん、こんにちは。今年度むらさき会会長を務めさせていただきます、有田と申します。娘がこの春に東中を卒業し、入れ替わりで息子が東小から東中に進学いたしました。早いもので、東学園とのお付き合いも8年目になります。



今年は武蔵野東学園創立50周年であります。私はこれまでの東学園とこれからの東学園をテーマに、50周年記念講演会の企画を担当させていただきます。これまでに東学園で培われてきた多くの素晴らしいものを、これから世代の方々に良いかたちで引き継がれていくよう、現役世代として少しでも貢献できればと思います。

むらさき会の行事も、運動会、懇親会、新年会など盛りだくさんです。今年もまた多くの方々と出会い、新しい絆が生まれてくることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 東学園に入園・入学して

### 幼稚園

母親の私にとって待ちに待った幼稚園生活が始まりました。びかびか幼稚園初日、泣かずに行けるかな？という心配な気持ちと、泣いて「行きたくない～」と離れない経験もしてみたいなあという気持ちと半々でした。結果は…あっさりバスに乗り、少し物足りない感じでした。そして帰りのバスではバス停に着く前から「ママ～」の大合唱。今しかないそんな光景に幸せを感じました。それから1ヶ月以上たちましたが、毎日楽しく通っています。4月末の保育参観では、すっかり慣れて安心した顔で過ごしていたのが印象的でした。

兄弟の中で一番甘えが強く「ママ」とが口癖で離れない子。一人では何も出来ないと思っていたが、母から離れれば意外と何でも出来ていることに驚かされます。これから色々な経験をする中で、どんな成長を見せてくれるのか楽しみです。(年少K)

## むらさき会 副会長 都野 信三

みなさん、こんにちは。本年度むらさき会副会長を務めさせて頂きます都野です。



子どもたち(高3、他高2)が東学園にお世話になつて15年となります。思い返せば、息子が自閉症と分かった2才の頃、療育の大切さを知った妻の強い要望から年少より東学園に通いました。

息子もいよいよ最終学年となり、東生活も残りわずかとなりました。親子共々、楽しく成長できたこの環境に感謝いたしております。

最後の一年、微力ではありますが、皆さんと一緒に楽しく、先生方や子供達をサポートしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

### 小学校

この春、東小学校に入学した娘と武蔵野東学園との出会いのきっかけは、6歳年の上の長男でした。長男は4年生から東小学校でお世話になり、今春東中学校に進学しました。娘に重荷を背負わせてはいけないと思いつつ、親亡き後は兄の一番の理解者になって欲しいと願っています。将来は厳しい局面に遭遇することもあるでしょう。だからこそ、せめて小学生の間はのびのびと、自身の境遇を過度に意識することなく、周囲のお友達と関わりながら楽しく学校生活を送って欲しい、そして来る局面に柔軟に対応できるだけの心の基礎を築いてくれたらと思っています。兄弟兒は親の苦労を間近に見ているが故に自身の悩みを心の奥底にしまいこんでしまうと聞きます。そういう子も達の悩みにも理解のある東小学校なら、日々安心して子どもを送り出すことができます。(小1S)

### 中学校



入学式、憧れの水色リボンのセーラー服に髪をきゅっと結んだ娘の姿から、「東学園の中学生になったんだ」という強い決意が感じられました。

「お母さん、先生のお話が面白くて授業が本当に楽しい。知ってる？○○の歴史、実は・・がきっかけなんだって！」

「プランノートも部活も大変だけど、自分の責任で進められるってこと、着実に身についている感じがする」「東小だった子は、どのクラスの子でも、本当に自然に接していく感じなんだよね。個性豊かで魅力的！早く皆とお友達になりたい♪」等々、笑顔あふれる報告を嬉しく聞きながら、学園の仲間の個性を受け入れ、認め合い、自分を活かすための学びの精神は、娘にとってかけがえのない財産になること信じています。親は見守りながらも共に学ばせていただきたく、学園での貴重な3年間を大切に過ごしていきたいと思います。(中1Y)

### 高専



ついにここまで来たんだな。。。12年前にこの高専の講堂で東幼稚園の入園式を迎えた小さかった娘も、今では母の背をゆうゆうと追い越しました。パリッと高専の制服に身を包み、ちょっと緊張した面持ちで入学式にのぞんだ姿を見て、時間が経つのは早いなと感慨深く思いました。

先日の1年生研修が終った後、同じ部屋のお友達の名前を嬉しそうに日記に書いていました。東学園での新しい出会いにより、娘は多くの刺激をいただき、それが成長につながってきました。高専でも大好きな東学園の思い出をたくさん増やしていくことでしょう。

「高専は社会に巣立つ前の最後の教育の場所です」これまでに幾度となくお聞きしたこの言葉を実感しつつ、この3年間、先生方のお力を借りしながら、明るく元気に働く愛される社会人になれるように頑張りたいと思います。(高1F)